

第5回長距離記録会

新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル

9.20版

山梨陸上競技協会 長距離ブロック

新型コロナウイルス感染防止のため、当面の間、次のとおり対策を取らせていただきます。状況をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

☆小瀬スポーツ公園陸上競技場(中銀スタジアム)の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインを厳守してください。

☆JAAF

競技会に関わる全ての人(審判員・競技者・コーチなど)の健康状態の管理体制を整える。
(開催1週間前の体調報告・検温の義務、および終了後2週間の体調管理・検温の義務)
大会1週間前から体調管理チェック表(別紙)を記入し、大会当日、主催者(受付)に提出。

【1】大会を実施するにあたっての感染症対策のポリシー

- ①3密を回避する配慮を徹底して行う。
- ②競技者、関係者の自覚(自ら自分の身を守り、他人に感染させない)を促す指導をする。
- ③活動再開ガイドラインと施設利用に関するガイドラインを遵守する。

【2】具体的な対策

- ①大会への移動方法
小瀬スポーツ公園への交通手段については、感染リスクの少ない方法での現地集合。
- ②各場所の集合形態
「ソーシャルディスタンス」「マスク着用」の徹底。
- ③招集の方法について
選手の密集を避けるため、ゴールダックアウト集合のみとする。
場所と時間についてはプログラムの指示に従うこと。

例) 奇数組 偶数組 各組4列

プログラム記載通り指定された時間にゴールダックアウトの指定された位置に集合し、順次コール後、スタート地点へ移動する

奇数組

2m242m202m162m122m82m4

2m232m192m152m112m72m3

2m222m182m142m102m62m2

2m212m172m132m92m52m1

偶数組

2m242m202m162m122m82m4

2m232m192m152m112m72m3

2m222m182m142m102m62m2

2m212m172m132m92m52m1

競技者係は出発係と連携し、選手のDNS等を逐一連絡する。

④服装について

審判員は、マスクを全員が着用、フェイスシールド・ビニール手袋・軍手(推奨)。

選手はマスク着用(ウォーミングアップ・ダウン時とコール後から競技時は外してよいが、待機中は着用する)。

⑤無観客試合

観客席に入場できるのは、入場許可証を持っている各チーム最大3名【監督・コーチ・マネージャー】と報道関係者のみ入場可とし、ゴール付近出入口にて入場許可証による入場制限を行なう。

※小学生の保護者については、各1名入場許可証にてゴール付近出入口より対象の競技時間のみ入場できる。

※入場許可証は、受付時に各チームの代表者1名にまとめて配布します。

メインスタンド以外、サイド・バックスタンド前列のみ開放する。

サイド・バックスタンドにいる全員が「ソーシャルディスタンス」「マスク着用」の徹底。

大声を出しての応援は禁止とする。

アナウンスにて観戦者が密集することがないように徹底する。

⑥各団体の対策

各団体でテントやシートでベンチを作る場合は、平素よりもスペースを広めに取ることに、ベンチ内で密集しないよう徹底する。各団体にて係を決め徹底すること。

大会中、仲間との握手やハイタッチ、ハグ等の行為がないよう事前に各団体で指導を行う。

当日出たゴミについては各団体で責任を持って持ち帰る。

⑦雨天練習場・更衣室の使用について

雨天練習場・更衣室は使用禁止、入場できない。絶対に使用しないこと。

集団でのアップや練習等は禁止とし、個別に距離を保ってアップ・ダウンを行うこと。

競技終了後は、速やかに荷物を持って競技場の外に退出すること。

⑧消毒対策

各団体で消毒液を持参し、選手が競技場へ来た際と帰る際、また、ベンチ等に常備しておき頻繁な消毒を徹底する。

玄関・各出入口と必要な競技場所に消毒液を設置し、選手・競技役員・関係者の消毒を促す。

競技前後の導線を示し、密にならない工夫を施す。競技後手洗い等でのタオルの使い廻しは厳禁とする。

例:スタート前に手を消毒、ゴール後に手を消毒。

⑨健康チェック・参加要件

大会当日までのJAAF健康チェック表(陸協HPにも掲載)を本人、家庭の責任のもと作成し、本人が健康であることを確認した上で、未成年者は保護者に参加の承諾をもらう。症状がある場合は団体責任者に報告し、大会への参加は自粛する。当日、大会参加前の受付時に健康チェック表(参加承諾書を兼ねる)を提出すること。

※競技に参加する選手だけでなく、マネージャーや競技に参加しない者についても、来場する際は健康チェック表(参加承諾書を兼ねる)を提出しなければならない。大会4日前から当日までの間に該当するに○がある場合は出場・観戦を自粛する。

当日の検温欄に記載がない者は、当日備付の体温計を使って測定し、参加の可否を判断する。

試合関係者についても受付にて健康チェック表の提出が必要となるため、事前に連絡し、当日記入した表を持参することを徹底すること。

試合後も来場した関係者すべてが健康チェックを続け、症状が4日以上続いた場合には各団体責任者に連絡する。

責任者は山梨陸協に連絡し、該当者の健康チェック表を回収・提出し、その後の指示を仰ぐ。

⑩競技運営について

全ての招集をゴール地点ダックアウトにて本人のみとする。

今大会は、記録の発表も掲示板なしの方法で運営。山梨陸上競技協会HPに後日掲載。

⑪救急・救護体制について

大会中、救護室に医療関係者が常駐する。

医療関係者の指示の下、救護室の他に隔離室を設け、環境を整備する。

近隣の医療機関と連携し、必要な場合はすぐに搬送できるようにする。

⑫報道対策について

報道関係者についても健康チェック表の提出を義務付け、事後の健康チェックも継続する。4日以上症状が続く場合は山梨陸協に連絡する。各社の人数については事前に相談する。

⑬大会期間中、参加者の中に感染が判明した場合の対応

大会中に発熱等の症状を訴える者を確認した場合は、常駐の医療関係者と相談の上、責任者に連絡し、帰宅させる。各チームは、常に責任を持って体調を確認する。

中銀スタジアムからクラスターと思われる感染者が発生した場合⇒大会中止

※感染者・あるいは濃厚接触者が発生した場合、①常駐の医療関係者と相談の上、直ちに保健所・山梨陸上競技協会事務局へ連絡する。また、報告書を作成し提出する。②感染者の所属する学校や行政機関の指示に従う。③当該チームは、速やかに主催者(山下・齋藤)に報告する。④主催者(山下・齋藤)は感染者が参加した大会当日に会場にいた全てのチームと参加者に連絡する。

【参加資格】

・日本陸上競技連盟に登録された競技者であること。(小中学生は除く)

【参加制限】

- ・種目は1人1種目までとする。
- ・県内在住者(小学4年生以上)と県外は1チーム5名以内10チーム先着50名まで

【申込】

・各組の最大人数は、原則**20名人程**とする。(参加総数300名程度を予定)

【試合時間(例)】 ※申し込みにより、変更有

・各試合時間は、次のとおり10～20分/組とし、各組総入替制とする。

① 16:00～16:10(受付時間:15:00～15:20)

② 16:10～16:20(受付時間:15:10～15:30)

③ 16:20～16:30(受付時間:15:20～15:40)

④ 16:30～16:40(受付時間:15:30～15:50)

※小学生の保護者は、競技終了後、速やかに競技場から退場すること。再入場不可。

① 17:00～17:20(受付時間:16:00～16:20)

② 17:20～17:40(受付時間:16:00～16:20)

③ 17:40～18:00(受付時間:16:20～16:40)

④ 18:00～18:20(受付時間:16:20～16:40)

⑤ 18:20～18:40(受付時間:16:40～17:00)

⑥ 18:40～19:00(受付時間:16:40～17:00)

⑦ 19:00～19:20(受付時間:17:00～17:20)

⑧ 19:20～19:40(受付時間:17:00～17:20)

⑨ 19:40～20:00(受付時間:17:20～17:40)

⑩ 20:00～20:20(受付時間:17:20～17:40)

※選手は各組競技終了後、速やかに各自の荷物を持って競技場から退場すること。

【受付】

・受付は、各団体代表者1名とし、次の受付待機者との間隔を2mあけること。

・選手・役員・関係者は、発熱や軽度であっても風邪の症状、嘔吐・下痢等の症状があった場合は参加させない。

・役員・関係者については、受付において名簿に氏名、連絡先、体調良否及び体温を記入していただく。

・選手・役員・関係者は、大会1週間前から体調管理チェック表(別紙)を記入し、大会当日、主催者に必ず提出する。

・当日申込は、出来ません。受付・会場出入口付近などの共用スペースへの滞留は禁止。

※マスク着用や手洗い消毒、体調チェック(検温)などの感染防止対策への徹底に協力を促す。

【アスリートビブスと腰ナンバーカード】

・アスリートビブス(長距離ナンバー:横22cm～24cm×縦18cm～20cmとし、数字の大きさは縦6cm～10cm)と

腰ナンバーカード(縦12cm×横18cm:標準)は、各自用意してください。

※必ず黒のマジックで濃くはっきりと記入すること。

【厚底シューズの扱いについて】

・山梨県長距離記録会厚底シューズの扱いについて(別紙)を必ずご一読ください。

【その他の感染防止対策】

・関係者にはマスクの着用と密接を回避するため2mの対人距離の確保についてアナウンスを行う。

・発熱(例えば平熱より1度以上)や軽度であっても風邪症状(せきやのどの痛みなど)、嘔吐、下痢等の症状があれば参加させない。

・こまめに手洗いや手指の消毒を促す。

事前準備 体温計・消毒液・マスク予備・フェイスシールド・ビニール手袋・軍手

医療用個人防護具(フェイスシールド、ゴーグル、手袋、マスク、白衣)

アスリートビブスと腰ナンバーの予備

受付:飛沫感染防止可能なカーテン、パーテーションなどで仕切ったコーナーを用意



【大会前／提出用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート

本チェックシートは各種大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的としています。本チェックシートに記入いただいた個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、来場可否の判断および必要なご連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除きご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。但し、大会会場にて感染者患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要な範囲で保健所等に提供することがあります。

※大会1週間前から記入し、大会当日、主催者の指示に従い指定の場所に提出すること

※該当しない場合は✓を入れ、該当する場合は○を記入すること（体温0.1℃単位の数字を記入）

No.	チェックリスト	9月26日	9月27日	9月28日	9月29日	9月30日	10月1日	10月2日	10月3日
1	のどの痛みがある								
2	咳（せき）が出る								
3	痰（たん）がでたり、からんだりする								
4	鼻水（はなみず）、鼻づまりがある ※アレルギーを除く								
5	頭が痛い								
6	体のだるさなどがある								
7	発熱の症状がある								
8	息苦しさがある								
9	味覚異常(味がしない)								
10	嗅覚異常(匂いがしない)								
11	体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃

氏名 _____

所属（学校名など） _____

※参加者が未成年の場合、参加承諾書も兼ねるため必ず保護者のサインをお願いいたします。

連絡先（電話番号） _____

保護者氏名 _____

JAAF

【大会後／個人管理用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート

※大会終了後2週間は健康チェックをすること。

※該当しない場合は✓を入れ、該当する場合は○を記入すること（体温0.1℃単位の数字を記入）

No.	チェックリスト	10月4日	10月5日	10月6日	10月7日	10月8日	10月9日	10月10日	10月11日	10月12日	10月13日	10月14日	10月15日	10月16日	10月17日
1	のどの痛みがある														
2	咳（せき）が出る														
3	痰（たん）がでたり、からんだりする														
4	鼻水、鼻づまりがある ※アレルギーを除く														
5	頭が痛い														
6	体のだるさなどがある														
7	発熱の症状がある														
8	息苦しさがある														
9	味覚異常(味がしない)														
10	嗅覚異常(匂いがしない)														
11	体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃

※症状が4日以上続く場合は必ず最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告してください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに報告してください。

※保健所、医師会、診療所等に相談後、必ず大会主催者に報告してください。